

飯伊民医連 だより

7月

2022
No.243
隔月刊

自分の意見を持つて



健和会病院看護師
古田千穂

方を守る立場として私は選挙に行きます。

今回の選挙では改憲が争点になっています。改憲がされたら、戦争が始まるかもしれない。戦争が始まると軍事費に税金が使われ、再び十分な医療が行き届かない状況が繰り返されます。また、教育が受けられない、食べ物が入らない、といった日常生活にも影響が出ます。同じ歴史を繰り返さない。また、医療を必要としている

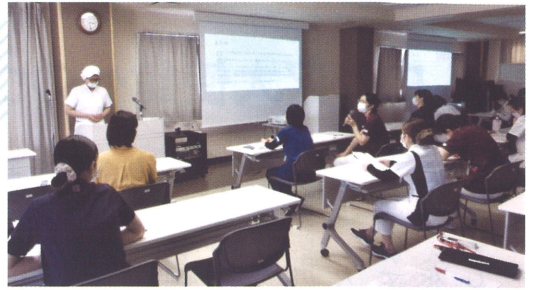
若者の政治離れという言葉が最近よく耳にします。選挙、政治と聞くと何か難しいことと思いがちです。また、選挙に行ってもどうせ何も変わらないという方もいるかと思えます。しかし、私は政治に関心があります。

きっかけは、学生時代の医学生たち（現民医連医師）と学んだことです。様々な学びを経験する中で、沖縄へ行き現地の方の話聞いたことがあります。その方は、戦争の時に脊椎カリエスを患い、十分な医療を受けることができなかつたとおっしゃっていました。戦争により、医療者が戦地で救護活動を行っていたため十分な医療が行き届かない状況だったそうです。その話を聞いた時に、医療者として同じ歴史を繰り返してはいけなさと感じました。

きつかけは、学生時代の医学生たち（現民医連医師）と学んだことです。様々な学びを経験する中で、沖縄へ行き現地の方の話聞いたことがあります。その方は、戦争の時に脊椎カリエスを患い、十分な医療を受けることができなかつたとおっしゃっていました。戦争により、医療者が戦地で救護活動を行っていたため十分な医療が行き届かない状況だったそうです。その話を聞いた時に、医療者として同じ歴史を繰り返してはいけなさと感じました。

2021年度 活動成果発表大会

健和会病院事務長
福澤 敏恵



- 1 電子カルテを利用した他職種との情報共有
臨床工学技士（川尻 寛子）
- 2 地域包括ケア病棟 LCW の取り組み
* 入浴介助情報共有ツールの適用*
3-2 病棟（滝川 ゆかり）
- 3 回復期病棟の見直し
4-2 病棟（古瀬 紀美子）
- 4 いのち署名の取り組み
署名推進委員会（近藤 健）
- 5 COVID-19 のクラスター化を防いだ
透析センターの日常業務
透析センター（井原 光子）
- 6 嚥下食作りのこだわりと
介助食支援から見た患者の反応
栄養科（畑山 洋子）

し、院内全体で共有する
とともに、病院運営など
に職員の主体的な力を引
き出す機会とすることと、

「各職場の日々の努力がよ
くわかった」との感想が
あり、今後の活力になる
発表大会でした。

健和会病院
では5月27日
（金）に2021
年度院内活動
成果発表大会
を行いました
た。この大会
の目的は、健
和会病院にお
ける職場・委
員会など組
織・集団での
活動を評価
発表演題を通じて民医連
職員としてのものの見方
や考え方を学習すること
にあります。
今回の大会では、各部
より6演題の活動報告が
あり、最優秀賞には「地
域包括ケア病床LCWの
取り組み」3-2病棟が輝
きました。

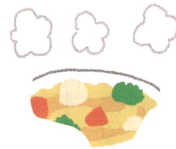
参加者からは「医療・
介護をより良くしようと
いう思いが伝わってきた」

はやしの杜

食事の時間を 楽しく

でき立てのお食事を
配膳するという提供方法
になりました。

【ご飯・かきたま汁・豚肉の
味噌だれ焼き・なすの田舎煮・
酢の物・みかん缶】



社会福祉法人林の杜
栄養科長

遠山 真依

社会福祉法人林の杜では、今年4月より厨房委託業者が(株)メフォスへ替わりました。これまでは配達されてきた完調品を厨房で温め、形態に調整したものを利用者さんへ提供してきましたが、4月からは厨房で仕込み、調理し、でき立てのお食事を配膳するという提供方法になりました。特養へは老健で形態調整した料理を専用車で運搬し、特養の厨房で盛り付けして配膳しています。

写真の食事は、昼食メニューです。野菜がふんだんに使われ、彩りが良く、食物繊維も摂れて満腹感もあります。便秘気味だった利用者さんの人数が減ったという話も聞きます。肉・魚の下処理や加熱方法にも工夫があり、味がしみこみとても軟らかく仕上げてあります。

「食事の時間が楽しみ!」と、どの利用者さんにも思っていただけのような安全でおいしい食事提供を厨房スタッフと協力して心掛けていきたいです。



川路地区全体での 水防訓練へ参加



避難所開設準備



あやめより要援護者が避難



5月22日に川路地区を中心に天竜川上流総合水防演習が行われました。
その訓練スケジュールの一つとして4月27日に行われたのが、浸水危険区域にある高齢者施設の利用者を高台にある福祉避難所となるハートヒル川路へ避難するというものです。

飯田市、川路まちづくり委員会、避難に該当する高齢者施設「あやめ」、ハートヒル川路が協働しての訓練です。

天竜川の氾濫時に備えるための今回の訓練は、現実的に様々な危険要因となりうることを想定、確認しながら、実際に発生した際に避難誘導がスムーズに行えるように計画されました。訓練は川路まちづくり委員会による避難開始指示の連絡から、ハートヒル川路への避難経路を確認作業した後に避難誘導を行い、1時間ほどの時間をかけて行われました。

受け入れ施設のハートヒル川路としては、避難されてくる要援護者、要介護者を、避難所準備をしながら待っているだけではありますが、福祉避難所として必要な段取りや備品の確認を行うという面では大変有効な訓練となりました。

ハートヒル川路 事務長

川越 大輔

職場紹介 52



健和会ヘルパーステーション

利用者様・ご家族様へ安心を届けたい

健和会ヘルパーステーション 所長 福與 貴子

度の高い利用者様が自宅で生活されるが多くなっています。そうした方々へ対応できるように介護技術、医療の知識を高めるため学習会を行います『医療との

健和会ヘルパーステーションは、居宅介護事業所・訪問看護・デイサービス・診療所・高齢者住宅を併設した健和会医療介護総合センター内にあります。介護保険に基づき要支援1・2要介護1〜5の要介護認定を受けている方の自宅に訪問してサービスを提供しています。サービス内容は食事・排泄・入浴の介助、独り暮らしの方へ調理・買い物・掃除等可能な限り自立した生活を送っていただくような様々な形で支援をしています。

センターの2階にはサービス付高齢者住宅があり、30名の方が入居されています。入居者様の健康に気を配りながら、『安心できる住環境』の提供に努めています。いつでも見学が可能です。気軽にお立ち寄り下さい。

近年では医療依存

伊那谷健康友の会 7月8月の予定

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、延期または中止をさせていただくことがあります。

バランスボール、筋力アップ教室にお出かけください!

● 鼎支部 鼎文化センター

毎週水曜日 10:00～11:00

● 山本支部 東平防災センター

7月28日(木) 10:00～11:00

8月25日(木) 10:00～11:00

● 高森支部 高森公民館

7月16日(土) 10:00～11:00

8月20日(土) 10:00～11:00

● かやの木筋力アップ体操 かやの木診療所

7月13日(水) 17:30～18:30

8月10日(水) 17:30～18:30

※どの会場もどなたでも参加できます。

問い合わせ先: 伊那谷健康友の会事務局 0265-53-7252



笠松山ハイキング

10年以上の歴史がある、毎年恒例の笠松山ハイキングが6月4日に行われました。当日は天候にも恵まれ職員、地域の方合わせ8人が参加し最高齢は82歳女性でした。

登山口を出発し、始めはまだまだかな整備された道でしたが10分も歩くと、山道に突入し石がゴロゴロとした険しい道になり、若干来たことを後悔しながら歩みを進めていきました。歩きながら最高齢の方から、昔から笠松山には慣れ親しんでおり、小さいころ「ちよつと笠松に登ってくる」とよく登ったことを元気に話してくれました。そんな姿を見ると30代の自分も負けていられないと元気をもらいながら、途中休憩をはさみ2時間ほどで頂上へと着きました。

山頂1240mから望む眼下には、南アルプスと飯田の町並みが広がり圧巻でした。健和会も小さく見えました。山頂から見る病院は小さいですが、山間部から街なかまでこの広い飯田地域で頼られる大きな存在でありたいと感じました。日頃の運動不足を感じながら帰宅後に美しいビールをいただきました。

組織課課長 寺澤 由弘

鼻から受ける胃カメラという選択

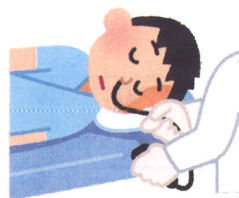


内科 吾川 弘之

食道、胃、十二指腸、大腸の内視鏡診断を担当しております。吾川(あがわ)と申します。

2000年に入ってから経鼻内視鏡が西日本から普及し始め、私自身は2004年から開始し、現在に至るまで年平均1500件の検査を行ってきました。「胃カメラは辛いので受けたくない」と感じておられた多くの方々に喜んでいただきました。

当院では2019年に導入され、2020年に私が赴任してから検査数が急速に増加しており、2021年度は800件を超える検査数となりました。この検査の良い点は「オエツト」えずく(嘔吐反射)が少なければかりでなく、「会話」しながら検査できること、心臓血管系への



負担が少ないことです。

普段、内科等に通院されていても意外と胃の検査を受けていない方もおられます。ストレスが過剰になり胃酸が増えてしまい胃粘膜が傷んでしまうこともあります。日頃、ストレスの多い生活を送っており胃や十二指腸の潰瘍が気になる方、今まで胃の検査は受けたことがない方、バリウム検査(集団検診)しか受けたことがない方は鼻から受ける胃カメラ(経鼻内視鏡)もご検討いただきたく、ご案内申し上げます。